



飯坂ロータリークラブ 週報

創立 昭和33年(1958)5月5日
 ガバナー 平井義郎
 ガバナー補佐 渡邊武
 会長 吾妻一夫
 幹事 村上裕司

- インスピレーションになる
 《第2530地区活動目標》
1. 会員風俗の維持と強化
 2. POLの推進への取り組みと支援
 3. TAKE ACTION
 みんなで行動を起こしましょう
 4. RI戦略計画と中核的価値観の理解と実践
 5. 公共イメージの向上
 6. 全クラブでロータリー賞に挑戦しよう
 7. 研修制度の充実
 8. ロータリー財団への理解と活用
 9. 米山記念奨学会への協力

2018~2019年度 ◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 **ほのこころ 吉川屋**

RI会長 **ハリー・ラシン** 事務局/〒960-0282 福島市飯坂町湯野字新潟6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)542-3604
 イーストナッソー・ロータリークラブ(バハマ)

通算

第19回 [2940] 例会報告 平成30年(2018)11月15日(木)

出席委員会報告

会員総数	36名
出席会員	30名
欠席会員	6名
出席率	83.33%

言行はこれに照らしてから

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

- ◆開会点鐘 吾妻一夫 会長
- ◆ロータリーソング [それでこそロータリー] 村田安啓 会員
- ◆四つのテストの唱和 西山友幸 職業奉仕委員

- ◆お客様紹介
 - ✿2010-2011年度ガバナー 大橋廣治 様 福島南RC【職業分類：内装工事】
 - ✿2018(平成30年)学年ロータリー米山記念奨学生 レー クエン ダットさん
 - ✿油井明則 様 セブンイレブン福島大笹生店オーナー

- 【11月、12月の奥様お誕生日】…♪♪♪ おめでとうございます。♪♪♪
- | | |
|---------------------|---------------------|
| 11月15日 佐々木伸恵様(貞会員) | 11月16日 堀切順子様(孝敏会員) |
| 11月19日 渡辺真紀子様(達也会員) | 11月20日 鈴木 香様(重忠会員) |
| 11月23日 西山弘子様(友幸会員) | 12月 2日 石川 とよ様(邦俊会員) |

- ♪ 今週の誕生日 ♪♪♪♪ 11月16日 安齋忠作 会員 11月18日 保住正博 会員
 11月24日 諸根敏行 会員 ♪♪♪♪

lunch time

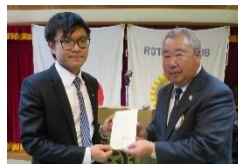
◆会長あいさつ

今日は大変お忙しい中、大橋パストガバナーさんにおいでいただきありがとうございます。また、お客様の油井さん、ダットさん、皆様にお越しいただきましてありがとうございます。これから、油井さんには同じ会員として頑張ってくださいますので宜しく願いいたします。最初に先だっで行われました会長幹事会について簡単にご報告いたします。協議事項としまして、2017-2018年度の決算報告と予算案、私どもで担当するIMについて、これは吉川屋さんで行うことになりました。内容については今日の理事会でもっと掘り下げて決めていきたいと思っております。実は、かの有名な菅野村長さんにお話しをお伺いすることが出来まして、今の世の中はお金があれば何でも出来るという世の中になってしまい、原資でもあり得ない状況になってしまったという話をお聞きしました。確かにそうだなと思っております。全盲で手も足も使えない、一日だけ魔法がかかったら、まず朝起きたらお父さんとお母さんに「おはよう」と言ってみたい、学校から帰ったら「ただいま」と言ってみたい、美味しい物を食べた時に「おいしい」と言ってみたい、そういう話を聞いた時に忘れていた思いを痛感しました。やはり価値観の目で言葉で、お金で買えない大切なものがあるような気がします。それは我々が自主的に身に付けていかなければならないものだと思います。



【大橋廣治パストガバナー】 会長のスピーチが素晴らしいと思って拝聴しておりました。改めて60周年おめでとうございます。心からお喜びを申し上げたいと思っております。創立された時、29名のチャーターメンバーがおられ、旅館さんは4軒ありましたが今はありません。吉川屋さんはその当時入っておられませんが、今はこうやって隆々としてご発展されております。先日、商工会議所の全国大会の会場に吉川屋さんがおられました。山水荘さんや八幡屋さんもおられ、このお三方は全てロータリアンなのです。ロータリーを一生懸命やった方が温泉場の代表として発展をされておられる事をまざまざと拝見しました。飯坂さんが60周年を迎え、前にも申し上げましたがぜひガバナーを出していただきたいと思っております。60年の歴史というのは大変重いなと感じました。その重みを感じながらロータリー活動、奉仕活動を行っていただきたいなと改めて感じました。

◆幹事報告 村上裕司 幹事 A月信 「ロータリーの友」11月号 「ガバナー月信」No5 11月号



【奨学金の贈呈 レー クエン ダットさん】 今月分をありがとうございます。私は税理士になる夢を目指して学校に無遅刻無欠席で行こうと思っております。3年生なのでそろそろ就職活動が始まっています。先日短期インターンに参加し、その職業に携わっている方に直接お話を聞いて、得られない情報を得る事が出来ました。こういう学生生活を送る事ができ感謝しております。

【中島定宏会員より】 平成8年11月1日に今の場所に斎場の開設準備室を開設しました。先月で九十年が経過しまして、当初予定した数字よりも遥かに上の数字に出来て私たちがもびっくりしておりますが、これも皆様の御指導と御支援の賜物だと思ひまして、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございます。

◆会報・広報・雑誌委員会からの報告 篠木勝司 委員長

毎回お配りする週報ですが、1時間の例会をまとめるため文章を簡素化して作成します。あまり文章を詰めると見づらくなるために、間隔や強調して線を引く手側に配慮して作成しております。また、スマイリングの金額も具体的な金額が出ないように配慮しております。創意工夫をしておりますので、ぜひ毎週目を通していただきたいと思います。

◆スマイリングBOX 千葉政行 委員 【合計3-122】

大橋廣治バスタガバナー 5,000円 改めて60周年お喜び申し上げます。 梁川ロータリークラブより 3,000円
 服部 裕一 会員 3J 私の長男充敏の葬儀に際しまして、会員の皆様に大変お世話になりました。
 鈴木 重忠 会員 2J 職場訪問楽しかったです。今日ではよろしくお願ひします。
 鈴木 一夫 会員 J 大橋バスタガバナー、油井明則様、そして、レークエンダットさんをお迎えして
 吾妻 隆章 会員 J ・うちの母が小冊子（自叙伝）を発行しましたのでご笑納下さい。 ・大橋バスタガバナーをお迎えして
 島 隆章 会員 H 大橋バスタガバナー様をお迎えして
 佐藤 喜市郎 会員 H 大橋バスタガバナー様をお迎えして
 中島 定宏 会員 H 平野斎場オープン10周年をお迎えして
 篠木 勝司 会員 H バスタガバナー大橋先生をお迎えして！！
 佐々木 貴 会員 S 妻に誕生祝ありがとうございます。
 鈴木 義明 会員 S 鈴木君のスピーチたのしみしております。
 堀切 孝敏 会員 S 欠席おわび 11月は1回しか出席できませんすみません。
 村田 安啓 会員 S ①先日の夜間例会では大変お世話になりました。 ②欠席おわび
 千葉 政行 会員 S 鈴木会員のスピーチ楽しみにしました。ぜひ競馬必勝法きかせて下さい。
 佐藤 真也 会員 S 大橋廣治バスタガバナーと油井様をゲストにお迎えして 鈴木重忠会員のスピーチ楽しみにしています。
 生田 正志 会員 S 鈴木重忠さんのスピーチたのしみです。
 渡辺 達也 会員 S 先日の職場訪問お世話になりました。今日鈴木重忠会員のスピーチ楽しみにしております。
 紺野 容樹 会員 S 鈴木重忠会員のスピーチ楽しみにしています。
 村上 裕司 会員 T 大橋バスタガバナーをお迎えして 油井さん、本日はありがとうございます。

追記：浄財ジャンボ(J)をスマイリングしていただいた方につきましてはこれからは赤字色といたします。

◆ 会員スピーチ

鈴木重忠 会員



今日、例会場に入った時に大橋バスタガバナーを拝見して、実は私の結婚式に祝辞をいただいており、店のオープンの時にも息子さんの大橋広明さんにスピーチをいただいておまして、本当にお世話になっております。それでは、スピーチさせていただきます。今回、新会員スピーチを含めまして2回目のスピーチです。宜しくお願いいたします。

先日、職場訪問で福島競馬場にお世話になりました。皆さんで競馬を楽しんで私も嬉しい事に楽しませていただきました。今月の4日に建設業協会の方で伊勢神宮に参拝に行っておりまして、その成果と皆様メンバーに恵まれて、大変良い成績を残す事が出来ました。前回、スピーチを頼まれた時には、仮想通貨の話題が新聞等でかなり取り上げられており、私個人的にもセミナーに行ったり、スピーチのネタは仮想通貨でいこうと決めていたのですが、今現在私自身が仮想通貨に投資した資産は三分の一になっており、スピーチが延期になってお話ししなくて良かったと思っております。投機的な事は余裕資金でやりましょうという結論です。今回は、興味の無い方には申し訳ないのですが、ゴルフの話をしていただきたいと思っております。皆様にはゴルフパーの方で大変お世話になっており、3年目を迎える事が出来ましたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。私がゴルフを始めたきっかけは、二十代前半で母方の実家が果樹農家をやっておりまして、毎年お盆に親戚が里帰りをしながら、一同で桃の収穫をしてその後ゴルフに行くという恒例行事がありまして、半ば無理やり始まったのが最初でした。その後、仕事が厳しい時代がありまして、全然やらない時代が十年以上ありました。三十代半ばから始めるようになり、今はかなりはまっています。今やっていますゴルフパーを始めるきっかけは、震災前の話になるのですが、当時は国の公共事業の大幅削減等で大変厳しい状況で、生き残り策として新分野への進出を選択し、色々な分野の模索をしておりました。震災後は復興事業が忙しく仕事をしておりました。これから、復興特需が終わる事を考えると、違う分野にも進出したいと思ひ、まずは飲食店を始めようとして計画し2年前に開店しました。

ゴルフの話に戻りますが、ゴルフの歴史は12世紀にスコットランドで石を野うさぎの穴に入れて遊んでいたので、それがゴルフの原型だという説と、他にも色々な説があるそうです。それほど昔からあるスポーツです。プロゴルフの話もさせていただきますが、ゴルフパーをやり始めてから、36歳の郡山出身の内藤寛太郎というツアープロを紹介していただき応援しております。なんのプロスポーツでもそうだと思いますが、その道で生きていけるのは一握りの厳しい世界だと思います。話は逸れますが、三十代の時に福島青年会議所に所属しておりまして、わんぱく相撲という小学生の子供達の担当委員会をやっていた時の話ですが、福島の予選で勝ち上がった子供達を東京の国技館で行われる全国大会に引率して行ったことがありました。全国大会の前日は、各相撲部屋に割り振られて、日馬富士部屋に子供達と宿泊しました。日馬富士には会えなかったのですが、全国から弟子入りした18歳位の人たちがお世話をしてくれました。弟子たちの話を聞いていると、ものすごく上下関係が厳しくて、本当に一人前になるのは大変だなと思ひました。ゴルフの話に戻りますが、年間プロゴルファーを目指して千名がプロテストを受け、50名のプロが誕生しております。合格率は3%から5%です。プロになったからといってすぐに賞金を稼げるわけではありません。現在、約4千名のプロゴルファーがいるそうです。賞金が出る大会は、ツアートーナメントとAbemaTVツアーになっており、そのトーナメントに出場するためにQT(クオリファイイングトーナメント)からの試合を勝ち上がっていかなくてはなりません。QTに出ても4段の試合に出て、ファイナルに最後まで勝ち進むまでは50万円程度かかるそうです。もし、二つのトーナメントに出て一年間戦ったとしても、ランキング上位に入らないと、次の年にはまた下のQTからという感じで、プロテストに受かったからといって賞金で生活出来るのは一部の人です。毎年生活をかけ真剣に戦う厳しい世界だと思います。私が応援している内藤プロは去年成績が良かったので今年度前半ツアートーナメントに出場出来たのですが、7試合に出場して予選を通ったのが3試合で獲得賞金が250万円位、後半のトーナメントには出られなかったのですが、その時に今年初めて千葉の日本プロゴルフ選手権に応援に行きまして参りました。ツアートーナメントでは予選に通らずホテルをキャンセルして帰ってきました。今年度後半からは、賞金が足りずAbemaTVツアーに参戦して、来年のトーナメントのシード権関係の試合に出ているのですが、最終戦で単独2位だったら賞金ランキング20位以内に入れて、来年のツアートーナメントは確定だったのですが、結果2位タイと獲得賞金20万円足りなくなって、来年のシードツアーに出る資格が無い状態になっております。今はQTに戻りまして、QTのサードステージを先日通過しましたのでQTファイナルに向け練習しています。ぜひ頑張ってくださいと思っております。松山英樹や石川遼などのトッププレーヤーは、賞金とスポンサー契約で10億円稼いでいる一方、4千人のプロの中で生活出来ているのは百人もいないと言われています。なんのスポーツでも夢のある職業であり大変残酷で厳しい世界だと思います。私自身はゴルフをうまくやりたいと思ひますが、なかなか安定せず悩んでおります。ゴルフはやはりうまくいかないからこそ長く続けられ老若男女一緒に楽しめる趣味としては最高の遊びだと思ひます。ゴルフをやらない方もこれから始めてみてはいかがでしょうか。ご清聴ありがとうございました。◆閉会点鐘 会長

■第6回理事会開催 11月15日(木) 13:30~「吉川屋」

《内 容》 ①国際交流フェスティバル決算について ②家族忘年会について
 ③県北第一分区第二分区合同オリエンテーションについて
 ④次年度地区役員推薦について ⑤特別寄付金の受け入れについて
 ⑥12月のプログラム ⑦その他
 《出席者》 吾妻一夫、村上裕司、安齋忠作、千葉政行、石川邦俊、生田目正志、佐藤真也、鈴木重忠、渡辺達也、佐藤喜市郎 以上の会員

【島隆章会員より】皆様のお手元に「片倉山の麓に在りて」という小冊子をお配りしましたが、これはお袋の生涯と言いますか、生まれてから吉川屋での暮らしのちょっとした自叙伝です。私の息子がお袋とやりとりしながらまとめた物です。ちょっとした歴史本にもなるのかなという思いで作ったようですので、お時間がありましたらぜひ読んでいただきたいと思ひます。